

News Release

2024年2月15日
株式会社日本政策投資銀行

特定投資業務に関し、 「サプライチェーン強靱化・インフラ高度化ファンド」を設置

～特定投資業務全体で、2025年度までに総額4,000億円以上の
成長資金供給を通じて、取り組みを加速～

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、閣議決定の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（2023年11月2日閣議決定）等を受けて、今般、「特定投資業務（注）」の新たな重点投資分野として、重要物資の安定供給確保等のサプライチェーン強靱化やデジタル技術の活用による物流をはじめとするインフラの強靱化・高度化を推進することを目的に、「サプライチェーン強靱化・インフラ高度化ファンド」（以下「当ファンド」という。）を設置しました。

当ファンドを通じ、サプライチェーン強靱化（次世代半導体開発や重要物資の安定供給確保等）やインフラ高度化（先進的物流施設やデジタルインフラの整備等）に資する事業等に対し、民間金融機関等と協働して、資本性資金（エクイティ・メザニン）を供給してまいります。

特定投資業務については、重点投資分野として、①「グリーン投資促進ファンド」（2021年2月設置）を通じた、再生可能エネルギー事業をはじめとする、資源や環境の持続可能性を考慮した事業等の支援、②「DBJスタートアップ・イノベーションファンド」（2021年3月設置、2022年11月改称）を通じた、スタートアップの創出・育成や、オープンイノベーションの推進を企図した事業等の支援にも取り組んでおり、③当ファンド等も含め、2025年度までに総額4,000億円以上の成長資金供給に向けて取り組んでまいります。



News Release

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様および社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

（注）民間による成長資金供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報室 電話番号 03-3244-1180